



2012/13 年開催!

ボッダー式 リンパドレナージュ(MLD)

- Vodder Manual Lymph Drainage -



MLD ベーシックコース(6日間)

2012年 秋クラス 8/28(火)~8/30(木)・9/25(火)~9/27(木)

2013年 春集中クラス 2/11(月)~2/16(土)

MLD セラピー1 コース(6日間)

2013年 春集中クラス 4/20(土)~4/25(木)

MLD ネット&フェイスコース(3日間)

2012年 6/2(土)・6/9(土)・6/16(土)

1DayMLD レビュー(復習)

2012年 7/7(土), 2013年 1/16(水), 4/27(土)

1930年代に、世界で最初にエミール・ボッダー博士によって発明されたリンパドレナージュは、日本の多くのエステサロンなどで行われているリンパマッサージとはまったく異なるもので、欧米では医療分野も含み、幅広く利用されている方法です。多くの方が意外に思うほどの非常に軽いタッチの技術です。



現在、ボッダーから派生したいくつかの流派が存在しますが、ストレスや緊張や痛みの緩和、関節炎や鼻炎などの炎症の鎮静、免疫力向上、デトックス、むくみ・しわ・たるみ・にきびの解消などから、がん治療の後遺症であるリンパ浮腫まで、非常に幅広い範囲で利用できるのはボッダー方式のみです。手の微妙な動きだけで行う手技であることに加え、上級のレベルでは病理も扱うため、リンパ学の詳しい理論の履修と認定講師による正しい訓練を受け、正確に行う必要があります。当校では、日本人で唯一のボッダー認定講師であり、長年の経験を持つギル佳津江からMLDの基本的技術を学ぶ「MLD ベーシックコース」、フェイシャルエステのメニューとしてお勧めの「フェイス&ネック」、プロとしての技術を学ぶ「MLD セラピー1 コース」までを当校にて受講して頂くことができます。

ボッダー式リンパドレナージュ (MLD) の始まりと歩み

1932年	エミール・ボッダー博士が特殊な手技療法(MLD)を開発。 → ボッダー博士が初めてリンパドレナージュという言葉を考え出す。
1967年	MLD ソサエティー設立 → リンパ浮腫の治療や免疫系の賦活(ふかつ)効果が注目される。 医療技術としてのMLDの効果に対する研究が進められる。
1972年	ボッダー博士の直弟子であるウィットリンガー夫妻によってオーストリアにMLDの学校が設立。 → 以来少数の認定講師のみがこのすばらしい治療技術の継承にあたっている。
1990年代	英国でアン・バドガマ女史率いるMLDセラピストチームによって、ロイヤルマーズデン病院(ヨーロッパで最も権威のあるがん病院)でリンパ浮腫患者へのMLDの効果の臨床研究が進められる。 → 結果、その効果が認められ、同病院にてリンパ浮腫患者がMLDを受けることが可能になる。
現在	ドイツやオーストリアではマッサージの国家資格を取得する際、必ず履修する科目となっており、国家資格を取得すると、リンパドレナージュを治療として行うことができます。日本では、リラクゼーションからリンパ浮腫まで、広い分野でその効果が認められ始めています。日本の病院でも、ボッダーMLDをリンパ浮腫治療に採用するところも見られるようになり、2011年には日本で始めてがん専門病院によるボッダー式MLDの認定研修がスタートしています。

★リンパ浮腫とは……

日本でリンパ浮腫を起こす患者さんのほとんどがガンやガン治療によってリンパ管が傷つき、病的な浮腫を起こすものです。通常のむくみとは組織の状態がまったく異なるので、たんなるむくみとして扱われると、病状が悪化したりすることもあります。今のところ薬などによる効果的な治療法が無く、リンパドレナージュを含む複合的理学療法(CDT)を行える医療機関の不足や、医療従事者のリンパ浮腫治療に関する知識不足によりリンパ浮腫患者が正しい治療を受けられることが少ないのが現状です。

MLD の施術のメリット(効果)

★緊張が強い時や強めのマッサージなどを受けた後に心身を深く鎮静させる

羽のようなリズムカルなタッチは交感神経を鎮め、副交感神経を活発にさせるため、緊張やストレスを緩和させる効果があります。同時に末梢血管が開いて血流が良くなりますので、冷えた手足が温まってきます。消化活動も活発になります。

★小さな怪我、打撲、火傷、その他感染以外の理由で炎症やむくみなどがある時に効果を発揮

炎症や腫れを鎮める効果を持っている点がボッダー式MLDの非常にユニークで大きなメリットのひとつです。

炎症を起こして腫れている部位への通常のマッサージは禁忌となりますが、MLDでは禁忌ではありません。MLDは動脈の血流を促進させることなく、リンパの流れだけを促進させます。たとえば血管から組織間への水分の浸出を増大させることなく、組織間液の中の余分な水分や老廃物、菌、死んだ細胞などのリンパ管への吸収率だけを高めます。これにより組織の浮腫の解消、炎症の軽減、治癒スピードの促進、免疫力の強化による感染の防止などに働きます。

★多くの日常的な症状に効果を示す

- ・自然なリンパの流れを促進し、健康を維持するのが主な目的です。
- ・高血圧の場合は血圧を下げ、低血圧気味の人でも繰り返しMLDのトリートメントを受けることで正常値に近づいていきます。
- ・免疫の異常(自己免疫病やアレルギーなど)も調整し次第に正常化する効果があります。
- ・疲労の解消、頭痛や痛みの軽減、耳鳴りやメニエール病、繰り返し起きる感染の予防にもなります。
- ・細胞レベルで身体が浄化されて、本来の健康と美しさを取り戻します。
- ・にきびや、オイリー肌、肌のくすみ、たるみ、しわ、むくみ、セルライト(脂肪性浮腫)などの解消、妊娠線の予防と軽減などに効果的です。
- ・小さな怪我(火傷や切り傷)の救急処置として行えば痛みや腫れを軽減し治癒を早めます。
- ・関節炎や筋肉痛、不眠などにも効果があります。

MLD の手技の特徴

★通常のマッサージテクニックとは異なります。

- ・MLDでは動脈の血流を促すことなく、リンパの流れだけを促進させます。
- ・基本的には圧力をほとんどかけずに皮膚のみを二方向へストレッチさせます。
- ・このテクニックは非常に微妙で軽いタッチが要求されます。
- ・日本のエステなどで一般的に行われている強いリンパドレナージュとは全く異質のものです。

★効果をあげるためには？

- ・このテクニックを正しく習得し、かつそのテクニックを維持することが不可欠です。
- ・そのためには長い経験と資格を持ったインストラクターの指導が必要です。リンパ系のしくみ、特にリンパ管の構造と分布、流れる方向などを頭に入れておく必要があります。

ベーシック・セラピー1講師:ギル 佳津江

MLD セラピー3 セラピストとして自宅サロンにて施術を行い、指導者としても 14 年の経験を持ち、日本人で唯一のセラピー1 認定講師であるギル佳津江が担当します。わかりやすいリンパ学の説明と、丁寧な技術指導で毎年高い評価を受けています。

2012 年 5 月 東京の癌研有明病院において医療従事者対象に開催された「リンパ浮腫セラピスト」認定研修講座では、ボッダースクール本校のアンドレアス・ウィットリンガー氏のサポート役として指導に当たりました。



各トレーニングレベル

★MLD ネック&フェイス修了レベル

「MLD の手技の特徴」に記したような首と顔の基本技術およびリンパ学の基礎を学びます。

(詳しい内容については別紙参照)

★MLD ベーシック修了レベル

「MLD の手技の特徴」に記したような全身の基本的技術およびリンパ学の基礎を学びます。

(詳しい内容については別紙参照)

- ・MLD はすばらしい技術ですが、正しく行われなければ結果が出ないため、MLD ベーシックレベル修了段階では、生徒は自分や家族などに対する**プライベートな施術のみ**が許されます。ただし、顔と首のみであれば一般の方へ施術は可能です。(顔と首のみであれば施術メニューとして代金をいただくことも可能です)
- ・ご自身の毎日のセルフケアとして、セルフトリートメントができます。

★MLD セラピー1修了レベル

MLD ベーシックレベルで習得した基本の技術を更に正確に行えるように練習することに加え、より高度な技術の習得を行います。プロとしてMLD の施術を行いたい方には必須のコースです。マッサージの国家資格をお持ちの方、理学療法士の方や作業療法士の方などが習得した場合、患者さんのリハビリや怪我の治療、通常の浮腫の改善などにも利用できます。

- ・MLD セラピー1 ではコースの最後に**実技と理論の試験**があります。
- ・試験に合格されると **MLD セラピー1 の修了証**が授与され、更に専門的なレベルである MLD セラピー2・3 の受講資格が与えられます。
- ・MLD セラピー1 を取得した人はMLD セラピストとして**一般の方への施術**を行うことが許されます。

☆MLD セラピー2・セラピー3 (10日間)

MLD セラピー2、セラピー3 のレベルでは、リンパ浮腫と呼ばれる病的なむくみを取るための理論と徒手療法、圧迫包帯などを含む複合的理学療法(CDT)について学びます。これはリンパ節の郭清、放射線療法、またそのほかの理由によって、リンパの通常の経路での排泄が困難になった場合などに、MLD では通常と違う方向にリンパ液を流し、別のリンパ節に排泄させる方法などを含めた更に専門的なテクニックを使用します。リンパ系の病理やリンパ浮腫のさまざまな症例についても詳しく学びます。

※現在JEAではこのコースは開催しておりません。

★MLD レビュー(旧リフレッシュデイ)

このコースは、すでにボッダー式MLDのベーシックやセラピー1を終了した方のための実技復習クラスです。ボッダーの認定は国際的な資格ですので、JEA以外でボッダー式MLDの認定コースを修了した方も参加できます。MLDの技術が自己流になってしまっていないか、自分の行っている方法は正しいのか、今一度確認をし、修正を行いたい方、技術の向上を目指す方のためのクラスです。以前ボッダー式MLDを習ったものの、その後練習ができていないという方にもお勧めです。

MLD コース受講の注意

★受講規定

MLD コースは身体の仕組みを理解した上で、とても繊細なタッチの施術が必要となるコースです。その為、受講される方は以下の規定を満たされている方に限ります。

- ① なんらかのボディマッサージ技術をお持ちの方（アロマセラピーに限らず）
- ② 解剖生理学の知識をお持ちの方（基本的な解剖生理学を理解されていること）

★男性の受講について

このクラスは鼠径部や胸部などへも施術を行うクラスですので、基本的に女性が中心のクラスとなっております。ただし、男性でも上記①②の条件を満たされている方（もしくは医療従事者）は、御自身で女性モデルの方をお連れ頂くことで受講可能となります。過去には奥様やお嬢様をモデルとして同伴され受講された方もおられますので、一度スクールへご相談下さいませ。

★遅刻、欠席や振替について

やむを得ず欠席や遅刻をされた場合でも、その回の受講料の返金や振替受講は一切出来ません。また、各コースを2日以上欠席されるとディプロマ（修了証）取得が出来ない場合もございますのでご注意ください。MLD セラピー1コースの最終日（試験日）に欠席されるとセラピー1 のディプロマ（修了証）は発行出来ませんのでご了承下さい。

MLD を学べるチャンスですので体調管理をしっかり行い、充実した時間を過ごせるようにしましょう。

★コースのキャンセルについて

- ① コース開講日前日から起算して7日前から受講料総額の30%がキャンセル料として発生致します。
- ② キャンセル料発生日前のキャンセルであっても、一度ご入金されたお申込手付金は返金出来かねます。
- ③ 開講後、自己都合によるコース途中でのリタイア及び長期の欠席については全額受講料の支払い義務が発生致します。

その他ご不明な点やご質問がございましたら、お気軽にお問合せ下さいませ。

●お申込み・お問合せは



ジャパン・エソール・デ・アロマセラピー京都校／大阪校

TEL 0120-872-700 FAX 075-354-7626 MAIL jea@aromaschool.jp

2012～2013年 ボッダー式 MLD コースについて

※昼休み 12:00～13:00、他小休憩もあります。

●MLD ベーシックコース

6DAYS

40 時間

	大阪校 定員 16 名	京都校 定員 12 名	時間	★8 月期大阪校にて初開催！	
1	2012. 8/28(火)	2013. 2/11(月)	10:00～ 18:00	理 論	MLDの歴史・禁忌・効果など リンパ系の解剖生理学 リンパ・オブリガトリロード 脳の排液 スターリング均衡
2	8/29(水)	2/12(火)	10:00～ 18:00	実 技	首&顔 ステーションリーサークル 脚 パンプ&スクープ
3	8/30(木)	2/13(水)	10:00～ 18:00		背中&うなじ ロータリー
4	9/25(火)	2/14(木)	10:00～ 18:00		腕&臀部
5	9/26(水)	2/15(金)	10:00～ 17:00		腹部&胸
6	9/27(木)	2/16(土)	10:00～ 17:00	質疑応答 復習	

●MLD セラピー1コース

6DAYS

40 時間

	大阪校 定員 16 名	時間	★大阪校にて初開催 (京都校開催は未定)	
1	2013.4/20(土)	10:00～ 18:00	リンパ系の解剖生理学	顔&首 及び上級テクニック
2	4/21(日)	10:00～ 18:00	リンパ系の解剖生理学(続き)	脚&背中 及び上級テクニック
3	4/22(月)	10:00～ 18:00	MLD の効果と使用対象	腕&腹部 及び上級テクニック
4	4/23(火)	10:00～ 18:00	スターリング均衡	うなじ&腹部 及び上級テクニック
5	4/24(水)	10:00～ 17:00	理論復習 質疑応答	臀部&胸 及び上級テクニック
6	4/25(木)	10:00～ 17:00	理論試験	実技試験及び復習

●MLD レビュー

1DAY

各 6 時間

大阪校 定員 16 名	京都校 定員 24 名	時間	
2012.7/7 (土)	2013.1/16 (水)	10:00～ 17:00	実技の復習が中心です。理論や症例に関する質疑応答もあります。 ※旧リフレッシュデー
2013.4/27 (土)	—	10:00～ 17:00	

～ MLDコース お申込方法・注意事項 ～

コース名	開催時期	受講料(お申込手付金)	参加資格
MLD セルフフェイシャル	別紙またはHPにてご確認ください。	¥18,000(¥18,000)	どなたでも受講可
MLD ネック&フェイス	別紙またはHPにてご確認ください。	¥89,750(¥21,000)	基本的な解剖生理学の知識とマッサージ経験、または医療従事者の方
MLD ベーシック	P7をご覧ください。	¥184,500(¥21,000)	基本的な解剖生理学の知識とマッサージ経験、または医療従事者の方
MLD セラピー1	P7をご覧ください。	¥226,800(¥21,000)	ボグダー式MLD ベーシックのディプロマ取得者
レビュー(復習)	P7をご覧ください。	¥18,000(¥18,000)	過去にボグダー式MLD コースを受講された方、今回MLDコースを受講される方

- 受講料には教材費・消費税が含まれます。
- MLDセルフフェイシャル修了者は、MLDネック&フェイスの受講料(¥89,750)が¥81,750(¥8,000 割引)になります。
- MLDネック&フェイス修了者は、MLDベーシックの受講料(¥184,500)が¥159,500(¥25,000 免除)になります。MLDベーシックとセラピー1を同時受講する場合はセット受講料(¥379,800)が¥354,800(免除額とセット受講割引を併せて¥56,500 お得)になります。
- MLDベーシックとセラピー1、両コースを3月開催分で同時に受講される場合は¥31,500 お得になります。
- 当校でMLDコース(ネック&フェイス・ベーシック・セラピー1)を修了された方にはボグダースクールよりディプロマ(修了証)が発行されます。発行手数料は受講料に含まれます。
- セラピー1まで修了された方はプロのMLDセラピストとして施術することが認められます。
- ネック&フェイス修了者またはベーシック修了者は、顔と首のみ一般の方への施術が可能です。
- 当校で習得されたMLDについて、他所にて指導する事は許可されませんのであらかじめご了承の上お申込下さい。

★お申込みについて

- ① 受講をご希望の方は受講規約をご確認の上、「受講申込書」をご提出、またはHPよりお申込みください。
- ② 到着後、ご確認のご連絡をさせていただきます。
- ③ 当校より発送の「完了資料」が到着後7日以内にお申込手付金(¥21,000)を、残金は「完了資料」同封のお支払計画書に基づいてお振込ください。お振込の確認ができない場合、キャンセル扱いとさせていただきます。

●キャンセル・支払規定

- ① コース開講日前日から起算して7日前から受講料総額の30%がキャンセル料として発生致します。
- ② キャンセル料発生日前のキャンセルであっても、一度入金されたお申込手付金は返金出来かねます。
- ③ 開講後の自己都合によるキャンセルにつきましては一切ご返金いたしかねます。あらかじめご了承下さいませ。

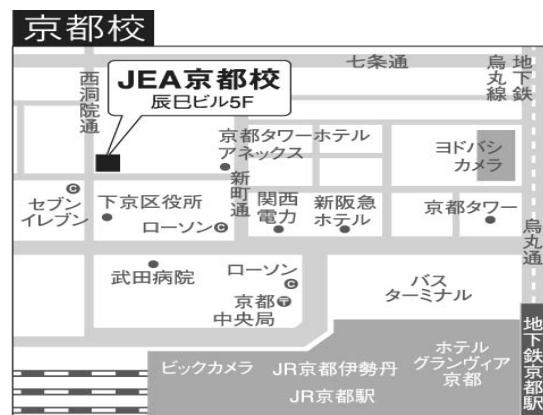
★ お申込みの前に必ず受講規約をお読みください。

★ 開講までにMLD事前テキストをお送りいたします。MLDベーシック初日にお持ちください。

★アクセス

大阪校： 大阪市営地下鉄四つ橋線 西梅田駅 下車すぐ、または JR 大阪駅 桜橋口より徒歩 5 分

京都校： 各線(JR・近鉄・京都市営地下鉄) 京都駅より徒歩 5 分



●お申込み・お問合せは



ジャパン・エコー・デ・アロマセラピー京都校/大阪校 <http://aromaschool.jp/>
 TEL 0120-872-700 FAX 075-354-7626 MAIL jea@aromaschool.jp